

## 不法投棄をした者 5年以下の懲役と100万円以下の罰金 (法人の場合3億円以下の罰金)



久武 啓士 議員

不法投棄防止に町・地区住民と共に取り組んでいるが、一向になくならない現実がある。モデル地区を設定して監視カメラの設置を検討してはどうか。

同時に「監視カメラ作動中」の看板を設置することにより、抑止効果にも期待できるのではないか。

家電品のリサイクル業者を町で斡旋するなど、不法な悪徳業者にリサイクル品が渡らないようにすることで不法投棄の抑制につながるのではないか。

### 池田町長

カメラ設置場所周辺の住民のプライバシー配慮の観点から、これまで検討してこなかったが、有効な手段であり、看板設置と共に検討していく。地元の協力も仰ぎながら、県、警察とも連携して巡回にも力を入れ不法投棄抑止に努める。

家電4品目については、販売店がリサイクルするところが義務付けられている。無許可の業者にリサイクル商品が渡らないよう、ホームページや町広報誌でのリサイクル方法の案内、また各



山林に不法投棄された家電

課をあげて相談に対応する。

他県での地域おこし協力隊であった方が有料で地域の不法投棄回収のお手伝いをする孫プロジェクトを立ち上げた実績もあり参考にしたい。

### 久武議員

第2子保育料無料化に向けての財源にふるさと納税を充ててはどうか。ふるさと納税を増やす努力をしてはどうか。

### 池田町長

ふるさと納税のうち、子どもたちを守り育てる事業に充てられた金額は全体の31%400万円超であった。これまで以上に町を売り出していく。



### 久武議員

町の売り出しに、キャラクターの着ぐるみの制作をしてはどうか。

平成29年初めて小学生のやりたい職業にユーチューバーが3位に入った。別府市では「100万再生で本当にやります。湯ヶ園地構想」という動画を昨年アップした。8か月余りで400万再生され、寄付額は800万円を超え、この夏3日間限定で実現した実績もある。

子育て支援のPR動画や仁淀川のPR、ふるさと納税返礼品の動画紹介などいろいろな活用ができるので

はないか。

また動画作製に地域おこし協力隊を活用してはどうか。

### 池田町長

紙の博物館では近代和紙産業の原型を作った町の町人の恩人、吉井源太翁を公認キャラクター「源太さん」として活用している。

ゆるキャラがないのは近隣では佐川町などの町だけであり、町内にはいろいろなキャラクターもあり今後活用を検討していく。

ユーチューブについては有効な宣伝手段であり情報を庁内で共有していく。庁内に発想豊かな職員もいる。見てもらえる動画の作製に向け、商工会・観光協会とも協力して、町のふるさと納税増収、町のPRに努めていく。

やりすぎくらいが、ちょうどいい！Thank湯々Very Much!! 別府市  
<https://www.youtube.com/watch?v=UbMmhQYoAsM>